

第8回「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」

議事概要

日時：2015年12月8日(火) 13:30～15:10

場所：3 東洋海事ビル B+C 会議室

出席者(敬称略)：

(委員長) 宮野

(副委員長) 関村

(幹事) 瀧口、田中

(委員) 安部田、三倉、鈴木、塚田、蛭沢、柳原、林道

(オブザーバー) 福田(代理 NDF 八木)、森山、桑原、上塚、藤田、上坂、大橋(IRID)、

長谷部(化学工学会、京都大)、松方(化学工学会、早稲田大)

(事務局) 荒井

1. 委員長挨拶

委員長より冒頭の挨拶があった。

今回は、学協会間の連携で化学工学会からオブザーバーでの参加があった。

なお、本日の委員会では出席委員数が定足数に満たなかったため、議事を決することができない状況となった。このため審議事項については別途メール審議を行うこととした。

2. 議事録の確認

前回の第7回廃炉検討委員会の議事録については、原案通りで問題ないとの判断になった。

3. 3月のシンポジウム、春の年会特別セッション、春の年会廃炉委企画セッションについて

来年3月に予定されている3つの報告会について、日時、プログラム(案)等の説明があり議論等があった。

4. 分科会の活動状況

4つの分科会の活動状況について説明があった。

5. 部会等の活動内容まとめ

福島第一の事故や廃炉に関して、部会/連絡会にアンケートを依頼し、その結果がま

とまったため説明があり、議論等があった。

6. H27 予算見込みと H28 予算(案)

廃炉委の H27 予算の見込みと H28 予算(案)について説明があり、特にコメントはなかった。

7. その他

- ・化学工学会での福島第一への活動状況について説明があった。
- ・NDF の廃炉研究開発連携会議の動きについて説明があった。
- ・次回委員会の日時は 2 月 15 日(月)am または 2 月 16 日(火)am とすることになり、委員の都合を聞いて決定することとした。

(メール審議)

後日、メール審議を行い、第 8 回廃炉委で予定していた審議事項については承認となった(2015 年 12 月 17 日)。

以上